

平成17年3月 登録試験

[No.33] エンジン不調という故障をダイアグノーシス・コードで確認したところ、異常コードが表示されなかったので、外部診断器を用いて点検を行い下表の測定結果を得た。推定原因として、適切なものは次のうちどれか。ただし、エンジンは暖機後のアイドリング状態とする。

測定結果 (エンジンECUデータ)

	水温	ISCV デューティ (%)	エンジン回転速度 (min^{-1})	O ₂ センサ (mV)	バキューム・センサ (kPa)	噴射時間 (ms)
標準値	—	39.0~39.8	750±100	(400以下)と(600~900)間を変化する	30~45	2.5~3.2
測定値	82°C	39.6	740	0一定	40	3.5

- (1) 燃圧の不足
- (2) 水温センサの特性ずれ
- (3) バキューム・センサ系統のホース、フィルタの詰まりぎみ、センサ応答不良
- (4) 吸気系統のエアの吸い込み